JP3136683

Publication Title:

SLOT TYPE GAME MACHINE

Abstract:

Abstract of JP3136683

PURPOSE: To play a game by using either a data card or coins depending on the player's will by releasing the number of game media responding to the combination mode of symbol marks depending on the result of the game the player has obtained with a releasing device, and making a game playable by throwing in the game media to a media throwing-in port. CONSTITUTION:When a data card 24 is issued by a card issuing machine 1, management data such a card discriminating data and a shop code name are written in the data card 24, and the sum of money and the score points the player has selected responding to the card discriminating data are stored in a central management device as well as the card discriminating data of the data card 24 is stored there. And when the player inserts the data card into the card insertion/removal port 30 of a game machine 29 the player has selected, the reader of the game machine 29 reads the card discriminating data of the data card 24, and the sum of money and the score of the data card 24 are read depending on the discriminating data from the central management device and displayed visually in the game machine 29. When the score of the data card 24 is displayed, the game can be now played.

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

Courtesy of http://v3.espacenet.com

19日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-136683

⑤Int.Cl.⁵	識別記号	庁内整理番号		④公開	平成3年(199	1)6月11日
A 63 F 5/04 7/02 9/00 G 06 K 17/00	5 1 2 3 3 7 5 1 2 Z L	6777-2C 6935-2C 6777-2C 6711-5B					
			審査請求	未請求	発明の数	1	(全13頁)

スロット式ゲーム機 図発明の名称

> 20特 顋 平2-108612

22)出 願 昭61(1986)12月25日

前実用新案出願日援用

徊発 明 者 新 Ш 吉 亚 群馬県桐生市広沢町 3-4297-13 @発 明 藤 広 司 群馬県桐生市三吉町2-2-29

の出 顋 株式会社ソフィア 群馬県桐牛市境野町7丁月201番地

個代 理 弁理士 福田 外1名

1. 発明の名称

スロット式ゲーム機

2. 特許請求の範囲

シンポルマークの組み合わせ忠様によりゲーム を行なうスロット式ゲーム機において、

上記ゲーム機は、情報カードの挿拂口と、挿拂 口から挿入された情報カードの遊技関連情報を表 示するデータ表示部と、遊技媒体投入部と、食と して遊技媒体を排出する排出装置とを少なくとも、 備え、遊技者により情報カードが挿排口に挿入さ れることを条件にゲーム機を遊技可能とし、遊技 者が行なったゲーム結果にもとづいて上記シンボ ルマークの組み合わせ忠様に応じた数の遊技媒体 を排出装置により排出し、この遊技媒体を上記遊 技媒体投入部に投入することによっても遊技可能 状態となる様にしたことを特徴とするスロット式 ゲーム機。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明はスロット式ゲーム機に関し、最初は情 報カードを使用してゲームを開始し、このゲーム で食癌様が成立すると貧として遊技媒体が排出さ れ、次のゲームからは禁出された遊技媒体を投入 することによりゲームを行なうことができる様に したものである。

(従来の技術)

従来のスロット式ゲーム機は、例えば特開昭 59-186581 号公報に記載されている様に、コイン 等の遊技媒体を投入する投入口を前面に設けると ともに、内部には宜としてのコインを排出する抹 出装置を設け、 上記投入口にコインを投入しなけ ればゲームを開始できないように構成されてい

(発明が解決しようとする課題)

したがって、従来のスロット式ゲーム機におい ては、初めてゲームを行なう場合には、先ずコイ ン貸出機に通貨を投入し、コインを借り出すこと が必要となる。このため、斯るコイン式ゲーム機 を設置した遊技店では必ずコイン貸出機を設置し

なければならないし、このコイン貸出機にコイン を度々補給しなければならず、コインの管理が面 倒であった。

また、遊技中に手持ちのコインを用尽した場合には、そのゲーム機から離れてコイン貸出級まで行き、再度コインを借り出さなければならず、遊技者にとっても非常に煩わしかった。

(誤題を解決するための手段)

カード書込器15は、第3図に示すように、上下に対向させて設けたベルトコンベア等の搬送手段17の一端をカード貯留部18の出口に、他端をカード発行口11に臨ませ、搬送手段17の途中には例えば磁気ヘッド等からなる情報者込具19、印字装置20、及びカード検出器を設けてなる。また、カード貯留部18の出口にカード不

(作用)

(实施例)

以下本発明の実施例を図面にもとづいて説明する。

カード発行機1は、第1図に示すように、ケース2の傾斜面3に硬貨投入口4、金額表示器5、 金額セレクトスイッチ6、及びパイロットランプ

足検出器 2 1 とシャッター装置 2 2 を設けてある。したがって、斯る構成から成るカード 書込器 1 5 は、制御装置 1 6 からのカード発行信号を受けると、シャッター装置 2 2 を開いてカード貯留 部 1 8 からカードを 1 枚取り出すとともに、モータ 2 3 を作動して取り出した情報カード 2 4 をカード発行口 1 1 の方向に搬送する。

情報カード24は、キャッシュ・カードやクレジット・カードとほど同大で、合成樹脂や紙等から成る競い板状のカード本体の表面にカードの走行方向に沿って情報記憶部として帯状の磁気記録面には、被述するように、カードが保有する利用回数を示す得点コードやカードの不正使用を防止するためのカード識別コード等の遊技関連情報が暗号化されて記録される。

第1カード検出器25によりカード24が正常に搬送されていることを検出し、第2カード検出器26がカード24の先端を検出、即ちカード24の磁気記録面が情報器込具19のに到来した

ことを検出すると、制御設置16からの毎号により情報群込具19が店コード、カード発行日、得点コード、カード発行日、得点コード、カード発行版で選択した金額)に応じて記録され、投資額が 100円であれば例えば「5」 得点が記憶され、この得点は遊技者がゲーム可能な最小単位を意味する。なお、上記情報を書き込む場合には、暗号によって書き込むと、不正行為を未然に防止することができる。

そして、第3カード検出器27がカード24を 検出すると、モータ23が一時停止し、印字装置 20が制御装置16からの印字信号によりカード 発行年月日を印字し、この印字工程が終了すると モータ23が作動してカード24を搬出すると モータ23が再放停止し、印字装置20が発行時 の金額を印字する。この様にして各種の情報をむ 込むとともに、発行年月日等を印字すると、この カード24はカード発行口11から排出される。

とにより選択する。金額セレクトスイッチ6から 金額信号を受けた制御装置16は、前記カード書 込器15に信号を送り、遊技者が選択した金額に 対応する得点(遊技単位)を書込んだ情報カード 24をカード発行ロ11から発行する。なお、遊 技者が投入した金額よりも選択した金額が少ない 場合には、制御装置16が釣銭排出装置(図示せ ず)を作動して、釣銭を返却する。

上記の様にして、カード発行機1により情報カード24が発行され、この情報カード24を受け取った遊技者は、自分の好みのゲーム機29を選択し、該ゲーム機29のカード挿排口30に該情報カード24を挿入する。

ゲーム機29は、第4図に示すように、パチンコ機列等にそのま、配設できる様にパチンコ機用 機枠とほど同サイズの枠状の機枠と、この機枠に 対してヒンジ機構により一個で開閉且つ遊脱可能 に支持された前面パネル31を備え、前面パネル 31は常時、施錠機構(図示せず)により機枠に 対して閉じた状態に係止される。 モして、第4カード飲出器28がカード24の排 出終了を飲出すると、モータ23が停止する。

上記した構成から成るカード発行機1において は、並技者が硬貨投入口4に 100円玉等の硬貨を 投入すると、コインセレクタ12がこれらの硬貨 の適否を判別し、不適正な硬貨は硬貨返却ロ 10に返却し、適正な硬貨は硬貨換出器(図示せ ず)により検出して硬貨貯留部内に貯留する。ま た。並技老が紙幣挿入口9に紙幣を挿入すると、 紙幣料別器13が適否を料別し、不適正な紙幣で あればこれを返却し、適正な紙幣は紙幣検出器に より検出してから紙幣貯留部14内に貯留する。 硬貨換出器が適正な硬貨を検出すると制御装置 16に信号を送り、また、紙幣検出器が適正な紙 幣を検出した場合も制御装置16に信号を送る。 制御装置16は、これらの哲号を受けると、金額 表示器 5 に 並技者が投入した硬貨や紙幣の総金額 を表示する。遊技者は、金額表示器5の表示によ り投入した金額を確認したら、この範囲内で所望 する金額を金額セレクトスイッチ6を操作するこ

上記前面パネル31には、その前面中央に大型の表示窓32を有し、この表示窓32には、三個の国転ドラム33…の外周面に表示された各シンボルマーク34…が夫々臨む。上記表示窓32の前面には曲面形状のガラス等の透明板を接近する。上記貼けライン35にかった。上下に平行な三本の賭けライン35はシンボルマーク34の類列を、対角方向に斜めに交わるりまけライン35はシンボルマーク34の斜めの列を夫々表示する。又、この表示窓32には、同転パネル31の異個より組付けられる。

上記ゲームユニット36は、第5図及び第6図に示す様に、ユニット枠37と、このユニット枠37と、このユニット枠37の両側壁の間に軸支された回転軸38と、この回転ドラム33を駆動する駆動モータ39及び設定機から成る回転ドラム驱動機構を備え、上記回転軸38には三個の回転ドラム33…を軸方向に隔て、個々に支持する。

上記回転ドラム33は、円筒形であって、その外周面に沿ってオレンジ、ベル、レモン、チェリー及びダイヤマーク、変びに数字の「7」で表現があった。そのではないである。そして、各回転ドラム33のの場には、中である。マボルマーク34と等角度な低止機40…を有る。マボルマーク34と等角度な低止機40…を有る。マボルマーク34と等角度な低止機40…をする。マボルマーク34と等角度な低性のには、回転ドラム33の内に面接触する比較のスリップの一端を正め輪で回転触38に固定すると共に、で変を止め輪で回転触38に固定すると共に、で変を140による。他による。サールバネ44のバネ力で止め輪に向って押による。

前記駅助モータ39と減速機は、ユニット枠37の一個外面に固定され、減速機の出力軸には出力ブーリ45を嵌め付け、又、回転軸の一端をユニット枠37の一個より突出させ、その軸先端に入力ブーリ46を嵌め付け、両ブーリ45、46の間に駆動ベルト47を掛け渡す。

の位置を示すコードを開口列のB1~B5列を使用して穿設孔53の有無により表示する。又、開口列のBS列には等間隔で穿設孔53を設け、このBS列の穿設孔53により回転ドラム33の回転速度を検出する。

一方、前面パネル31の前面下部には、カード 用の挿排口30を開設し、この挿排口30には リーダ/ライタユニット56が前面パネル31の 要倒より組付けられる。

一方、各回転ドラム33毎に停止設構48と位置換出機構49を設ける。この停止機構48は、
第7回に示す様に、ストッパブレート41の係止
明40に噛み合う係止爪50を一端に 備えて 軸を
中心にして揺動可能なストップレバー51と に
のストップレバー51の他端に作用する 停止 用
ソレイド52を顕え、常時、コイルバネ44の付
効力により、ストップレバー51の係止所
ストッパブレート41の係止講40に噛み合わ
せ、回転ドラム33の自由回転を阻止する。

上記位置較出機構 4 9 は、第7 図及び第8 図に示す様に、回転ドラム3 3 の表裏而に貫通した複数の穿設孔5 3 … と、この穿設孔5 3 を挟んで両側に臨む発光案子5 4 と受光素子5 5 とから成る。上記穿設孔5 3 は、第9 図に示す様に、何心円上に6 列の開口列BS、B1~B5を設定し、この開口列毎に夫々対を成す発光素子5 4 と受光素子5 5 を臨ませる。こ、では、第8 図に示す様に、シンボルマーク3 4 を回転ドラム3 3 の円周方向のA~ U 迄の箇所に等間隔に配列し、A~ U にそ

端に位置する挿排用ポケット57寄りの第5検出器62と、役収用ポケット58寄りの第6検出器63を内蔵する。

上記カード搬送装置60は、ケース内に固定される一対の支持基板64,64と、両支持基板64間に軸支されたブーリ65,66と、上段に位置する両ブーリ65,65の間に掛け渡された 扱送ベルト68を 切え、下段ブーリ66の一方に搬送モータ69を 連結し、両ベルト67,68の間にカードを挟んで搬送する。

次ぎに、ゲーム機29の前面の操作機構を説明すると、 表示窓32の下方には各回転ドラム33の停止機構48を個々に作動する三個のストップスイッチ70…を、 右端にはゲームユニット36の駆動モータ39を始動するスタートスイッチ71を、その下方には遊技者の賭け事を入力する 取込スイッチ72を夫々配設する(第1図)。

又、表示関連機構を設明すると、表示窓32の 斜め左上方には宜感様の別を表示する上下五段に 分かれた實態構設示器73を、中央上段にはゲー 上版29の打止め状態を表示する完了表示器 74を、中央中段には大ポーナスゲームの権利が 発生したことを表示する大ポーナス表示器 75を、中央下段にはボーナスゲームの権利が発 生 したことを表示するポーナス表示器 7.6を、 又、お端には遊技者が獲得した総合得点を表示す るフセグメントの四桁表示のデータ表示器フフを データ表示部として夫々配設する。又、表示窓 32の左側にはゲームは29が旋技可能状態にあ ることを表示する遊技可表示器 78を、表示窓 32の各賭けライン35の右端には遊技者の賭け た貼けライン35を表示する5個の賭事表示ラン ブフタ…を、その横には各回に獲得した得点を表 示する格グラフ状のアナログ式得点表示器80及 びフセグメントの二桁表示のデジタル式得点表示 器81を失々配設する。里に、各ストップスイッ チ70の上方には小さなストップ表示ランプ

82を、取込スイッチ72の下方には宜として排出されるコインを受け入れる受ഥ83を設けた、の受ഥ83を設けた、対けたコイン排出装置(図示せず)から延延した。 立ち は は は が の 地口を上記受皿83には は は が は が な が が な としてコイン投入口84を 閉設した が な が が な としてコイン投入口84を 閉設した が な が な か ら の 流 下路 を コイン とり の な 下路 を コイン とり の な 下路 を コイン り の に は は カード 挿 排口30に 持入 された 情報 アン は は カード 挿 排口30に お る か ー ド 神 排口30に な か ー ド 神 非口30に な で な 変 示 する の 、 を 設けて ある。

一方、第13図中、85はゲーム機29の各種
動作を制御するマイクロコンピュータ等よりなる
制御装置を示し、この制御装置85は、第13図
に示す 様に、CPU86、ROM87、
RAM88、音声用IC89、レベルシフタ
90、ドライバ91及び所要の電源回路92を備
え、その入力側のレベルシフタ90には、ゲーム
ユニット36に組込まれている位置検出機構
49、リーダノライタユニット56に組込まれて

いる磁気ヘッド 6 1、 第 5 検出器 6 2 及び第 6 検 出器 6 3、 並びに前面パネル 3 1 の前面に配設さ れたストップスイッチ 7 0、 スタートスイッチ 7 1、 取込スイッチ 7 2、 及び、 その他防犯検出 装置及び確率調整装置を電気的に接続する。

次いで、ゲーム機29の動作を説明すると、道

技者がゲーム機 2 9 の挿排口 3 0 に情報カード 2 4 を挿入すると、第 5 検出器 6 2 がオンとなり、制御装置 8 5 を介して搬送モータ 6 9 が始動して情報カード 2 4 をリーダノライタユニット 5 6 内に取込む。そして、情報カード 2 4 により 第 6 検出器 6 3 がオンとなったならば、制御装置 8 5 を介して搬送モータ 6 9 を停止する。

そして、竹報カード24の搬送途中で、情報カード24の搬送途中で、情報カード24の搬送途れている遊技関連情報を破気ヘッド61で読取り、読取った遊技関連情報は制御装置85に送出され、制御装置85では、先ず情報カード24から読取った識別コードが制御登置85に記録されている識別コードと一致するかかを判定し、一致しない場合には、例えば店コードや日付コードが相違する場合には搬送モータのサードでも対して、不正なカードをカード役収用ポケット58から排出する。

又、 阿コードが一致する際には、 制御装置 8 5 は得点コードに基づき情報カード 2 4 が保有 する 4 点をデータ 表示器 7 7 に表示する。例えば、未使用の 100円の情報カード 2 4 であれば、データ表示器 7 7 に「5」 4 点を表示する。

これと回時に制御装置 8 5 は遊技可表示器 7 8 を点灯し、ゲーム級 2 9 が遊技可能状態にあ ることを遊技者に知らせると共に、遊技者に取込 スイッチ 7 2 の設作を促す。

 7 9 を全部点灯し、データ表示器 7 7 の表示値から「3」を挟算表示する。尚、実施例では取込スイッチ 7 2 を押す回数により降率を変えたが、このほか挟算假数を表示した三個のスイッチを設けてもよい。

トッパプレート41と一体的に回転する。

従って、駆動モータ39が駆動すると、三個の回転ドラム33が一斉に回転し、表示窓32からは回転ドラム33のシンボルマーク34が回転しているのが見られるが、高速回転しているため、・シンボルマーク34の一つ一つを認識することはできない。

そして、制御装置 8 5 では、回転ドラム 3 3 を回転すると回時に、三個のストップ表示ランプ 8 2 を全て点灯し、並技者にストップスイッチ7 0 の操作を促す。

遊技者は、タイミングを図ってストップスイッチ70を順次操作し、各回転ドラム33を一つづつ停止させる。

ストップスイッチ70が操作されると、ストップスイッチ70からストップ信号が制御装置85に送出され、制御装置85では対応する回転ドラム33の停止用ソレノイド52を消磁する。例えば、一つのストップスイッチ70が操作すると、対応する停止用ソレノイド52が消磁し、コ

そして、ストップスイッチ70を操作する度に、対応する回転ドラム33が順次停止し、三個のストップスイッチ70を全て操作すると、三つの回転ドラム33が全て停止し、そのシンボルマーク34が表示窓32の貼けライン35上に並ぶ。

尚、初御装置85は、スタートスイッチ71か らのスタート包号を入力すると、タイマ手段(図 示せず)を収動し、このタイマ手段に設定された時間、例えば74秒以内に全てのストップスイッチ70が設作されない場合には、74秒経過後、全ての停止用ンレノイド52を捐産する。このため、ストップスイッチ70が全く、或はその一部だけしか操作されない場合であっても、三つの固転ドラム33が自動的に停止する。

次ぎに、回転ドラム33が停止すると、貼けランプが点灯している貼けライン35上に並んだシンボルマーク34の組み合わせにより、空底様が 決定される。

即ち、制御装置85には、シンボルマーク34の組み合わせによる種々の食態様が予め記憶されており、この食態様と位置検出機構49からの検出信号に基く賭けライン35上に並んだシンボルマーク34の組み合せを比較して食態様の成否を判別する。例えば、賭率が「1」であれば、中央の一本の賭けライン35が有効となり、当該ライン上に同じシンボルマーク34が、例えばオレンジマークが三個揃ったならば、食態様が達成

に表示され、その後、食態様表示器73及びアナログ式得点表示器80を消灯し、又、デジタル式得点表示器81の表示値を帰零し、これと同時に排出装置が作動して上記食態様に応じた数の遊技 媒体、例えばコインを前面の受血に排出する。

尚、当該ゲームにおいて、回転ドラム33のシンボルマーク34により宜馬様が形成されなかった際には、回転ドラム33の停止後、速やかに次回のゲームに移行する。この時点では、受皿83にコインが排出されていないので、前記と同様に、情報カード24の保有する得点を消費することによりゲームを行なう。

そして、上記したゲームにより受皿83にコインが排出された場合には、このコインをコイン投入口84に投入することにより、情報カード24の利点を消費して遊技した場合と同様に、即ち従来のゲーム投29と同様にゲームを行なうことができる。

なお、ゲーム途中で受皿 8 3 内のコインを用尽 してしまった場合には、前記と何様の操作によ され、その食塩様の別を食塩様表示器73に表示すると共に、スピーカより食塩様連成音を発生する。この食塩様の価値としては、「2」から最大「15」得点が付与され、例えばオレンジマークが三個調ったときには、食塩装示器73の最上段のランプを点灯し、遺技者にはその表示値の「2」得点が与えられる。更に、この獲得得点表示器81に同時に表示されると共に、スピーカからは食機達成音が発せられる。

尚、賭率を上げれば、有効な貼けライン35の数が増えるので、宜應様の発生率が高くなり、一度に複数の宜應様が同時に達成されることがある。但し、そのときの獲得得点の上限値が「15」得点に制限されているため、例えば宜應様表示器73の「7」と「14」の列のランプが同時に点灯しても、遊技者に「21」得点が与えられるに過ぎない。

そして、 登馬様及び獲得得点は一定時間難続的

り、 竹 银 カード 2 4 の 得点を 消費 することにより、 再度ゲームを行なうことができる。

一方、情報カード24に得点が残っている状態でゲームを一時中断したい場合には、挿練口30から排出された情報カード24を持って精算機93のカード挿入口94に情報カード24を挿入して精算する。なお、受皿83にコインがある場合には、このコインを投品交換所へ持っていくと、所望する景品と交換することができることは勿論である。

精算機 9 3 は、第 1 4 図に示すように、ケース 9 5 の傾斜面 9 6 に金額表示器 9 7 とパイロット ランプ 9 8 を有し、垂直前面 9 9 にはカード挿入口 9 4 と金銭返却口 100 を開設し、ケース 9 5 の内部にはカード挿入口 9 4 に挿入された情報カード 2 4 の記憶内容を読み取るカードリーダ 101 、 該カードリーダ 101 で読取った情報カード 2 4 を取り込んで貯留するカード貯留部 102 、及び金銭払出装置 103 を設け、上記した金額表示器 9 7 、パイロットランプ 9 8 、カードリーダ 101 、及び

金銭払出装置103 等を制御装置104 に電気的に接続してなる。

したがって、遊技者が情報カード24をカード 挿入口94に挿入すると、カードリーダ10! が該 情報カード24の情報を読み取り、制御装置 104 に信号を送る。制御装置104 は、カードリー ダ10! からの信号にもとづいて金銭払出装置 193 を作動し、当該情報カード24が保有する側 点に対応する金額の通貨を金銭返却口100 に排出 させる。この様にして精算が終了すると、カード リーダ10! はカード貯留部102 に役取される。

上記したゲーム機29の実施例は遊技媒体としてコインを使用したが、木発明における遊技媒体とはコインに限定されず、例えばパチンコ球を使用するようにしてもよい。この場合には、郊16名に大ゲーム機29の前面に上球受回105、下球受回106を設け、該上球受回105に投資を内部に設ける。そして、機列の上方に配設した球補給値107から分岐した球額108に球排出装置109を設け、該球排出装置

2.4にはカード識別情報や店コード等の管理情報 を書き込み、中央管理装置に当該情報カード 2 4 のカード識別情報を記憶させるとともに話 カード識別情報に対応させて遊技者が選択した金 額乃至得点を記憶させておく。そして、遊技者が 選択したゲーム機29のカード挿排口30に情報 カード24を挿入すると、該ゲーム機29のリー ダが情報カード24のカード識別情報を読み出 し、この識別情報にもとづいて中央管理装置から 当該情報カード24の金額乃至得点を読み出し て、該ゲーム機29に可視表示する。情報カード 24の得点が表示されると、前記実施例と同様に ゲームを行なうことができる。なお、ゲームを行 なうことにより減算された金額乃至得点は、カー ド識別情報とともに中央管理装置に送られ、この カード識別情報に対応する記憶内容が敲情報カー ド24の残った金額乃至得点として書き換えられ **3.**

一方、並技を終了して精算する場合には、前記 実施例と同様に精算機93に情報カード24を挿 103 から延設した球流下額の出口を上球受皿 105 に臨ませる。

斯る構成からなるゲーム数29において最初版からなるゲーム数29において最初に かっと神捷ロ30に情報カード24を挿入し、前記実施到と回線にゲームを開始する。そして、ゲームにより宜盛保が形して、 はいると、 制御装置が採出装置109を作動して は感に応じた数のパチンコ球を上球受皿105に は出する。この様にして上球受皿105に パチンコ球を取込装置に取り込ませることによりゲームを行なうことができる。

上記した各実施例は、情報カード24に遊技の 你点を掛き込み、ゲームを行なう毎にこの得点を 被算して書き換えたが、本発明はこれに限定されるものではない。例えば、遊技店の管理室等に設 置したホストコンピュータ等から成る中央管理設 置に、カード発行機1と各ゲーム機29と精算機 93を各々電気的に接続し、カード発行機1によ り情報カード24を発行する際に、情報カード

入して、指算する。指算機93は、該情報カード24のカード識別情報を読み出し、このカード識別情報を読み出し、このカード識別情報にもとづいて中央管理装置から該情報カード24に残っている金額乃至利点を読み出し、これにもとづいて精算機93の制御装置104が金銭払出装置103を作動して対応した金額の金銭を金銭返却ロ100に排出する。

この様に、情報カード24に金額乃至得点を書き込まず、中央管理装置に配位させるようにすると、情報カード24の記位内容を不正に書き換える等の不正行為を防止することができる。また、各ゲーム機29にはライタを設ける必要がなくなるので、構造の簡略化を図ることができる。

尚、図面に示した実施例ではゲームユニット 36として回転ドラム33を利用したが、これに 限らずに7セグメントの LEDにより表示したり、 ブラウン管や液晶等を利用してシンボルマーク 34を映像表示するほにしてもよい。

又、図面に示した実施例では、破気カードを利 . 用したが、このほかにICカードを使用してもよ い。尚、1Cカードを使用する際には、専用のリー グノライタによる逐次損算方式を採用してもよ

(発明の効果)

以上説明した様に本発明によれば、最初に遊技 する時、又はコイン等の遊技媒体を用尽してし まった時に、わざわざ遊技媒体を借りに行かなく ても、特報カードを挿入することによりゲームを 行なうことができ、このゲームでコイン等の遊技 媒体を獲得したときには、次のゲームからはこれ らの遊技媒体を投入することによってもゲームを 統行することができし、遊技者は自分の意思に よって情報カードでも、コインでも好きな方で遊 技することができる。したがって、並技者にとっ ては、最初にゲームを行なう場合に、重い遊技媒 体を手で迅ぶ煩わしさを解消することができる し、遊技店にとっては遊技媒体貸出機を設置する 必要もなくなる。

ときには実際に遊技媒体が排出されるので、ス

シンボルマーク、56はリーダノライタユニッ ト、 7 7 はデータ 表示器、 7 8 は 遊技 可能 返示 器、79は賭事表示ランプ、80,81は毋点表 示器、83は受皿、84はコイン投入口、93は 抗算機、94はカード挿入口、97は金額表示 器、 101はカードリーダ、 103は金銭払出装置、

105は上球受皿、 107は球補給桶、 109は球排出 装置である.

等 許 出 願 人 株式会社ソフィア

问 代理人 弁理士 ď

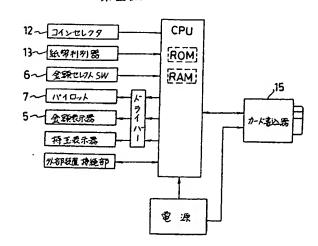
代理人 弁理士 Ħ ¥ Ξ ロットゲームの設闘珠を損なうことがなく、異趣 に割んだゲームを楽しむことができる。

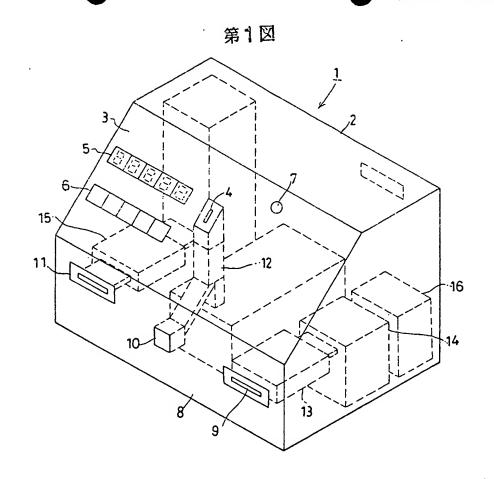
4. 図面の簡単な説明

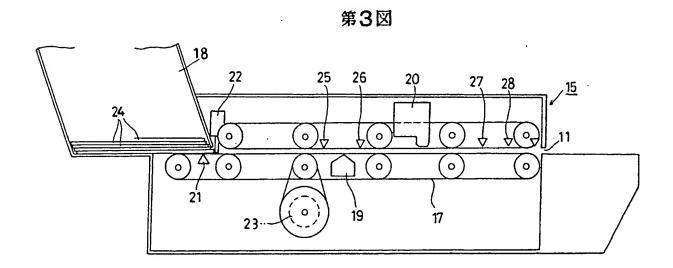
図面は本発明の実施例を示すもので、第1図は カード発行機の斜視図、斑2図はカード発行機の ブロック図、第3図はカード豊込器の新面図、 第4回はスコットゲーム数の正面図、第5回は ゲームユニットの斜辺図、第6図はゲームユニッ トの断面図、第7図及び第8図は回転ドラムの領 面図、 第9図は回転ドラムの一部拡大図、 第10回はリーダ/ライタの斜視図、第11回は カード搬送装置の斜視図、第12回はカード搬送 装置の断面図、第13回は制御装置のブロック 図、第14図は精算機の斜視図、第15図は精算 機のブロック図、第16図はスロットゲーム機の 他の実施例の正面図である。

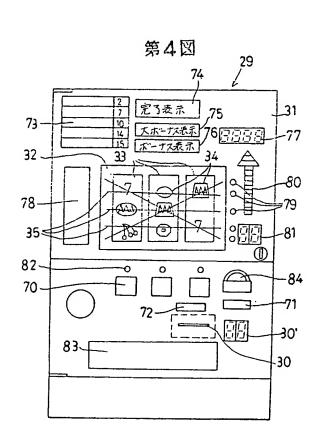
図中、1はカード発行機、5は金額表示器、 6は金額セレクトスイッチ、11はカード発行 また、木苑明は、ゲームで食態様が形成された . ロ、15はカード 書込器、29はゲーム機、 30はカード挿排口、33は回転ドラム、34は

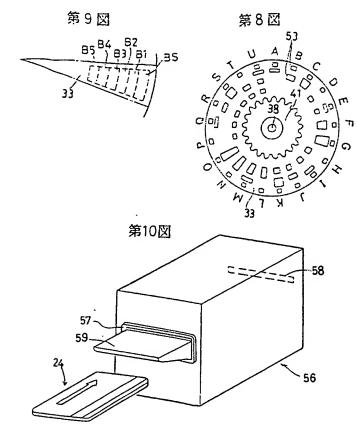
第2図

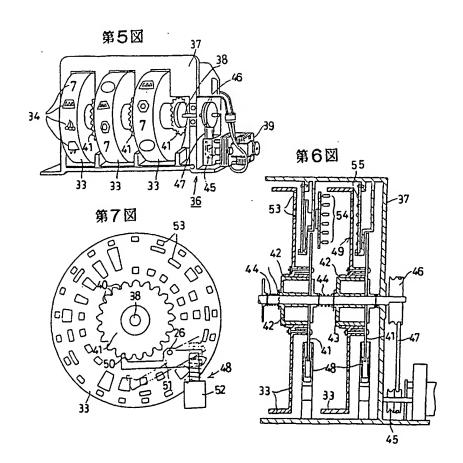


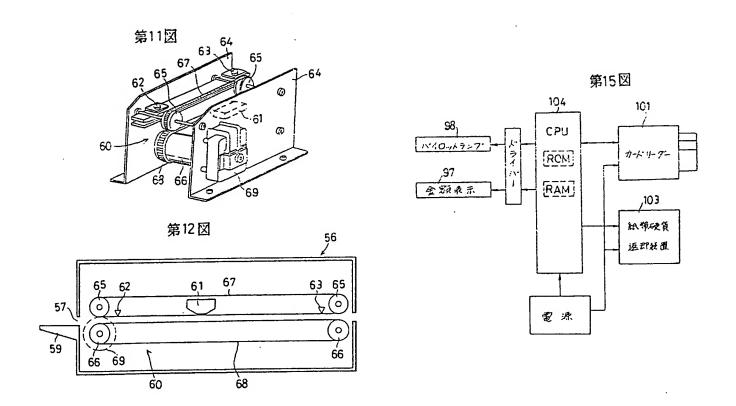


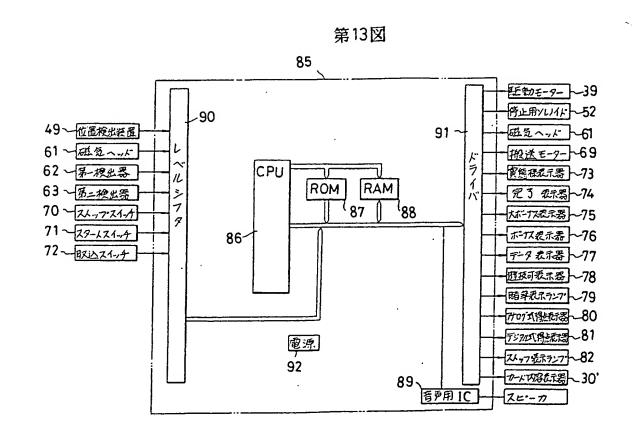












第14図

